

平成20年度

教科に関する科目

家庭

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、試験問題の内容を見てはいけません。
2. 問題は、2問とも解答してください。
3. 解答用紙は、1問につき1枚（表のみ）使用してください。
4. 受験番号、氏名を解答用紙の指定された欄に必ず記入してください。
5. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから60分です。
6. 試験が終わるまで退出できません。
7. 「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。
8. 下書きには、問題冊子の余白を使用してください。
9. 試験終了後、問題冊子を持ち帰ってもかまいません。

問1 『小学校学習指導要領』（平成10年文部省告示第175号，平成15年文部科学省告示第173号・一部改正）第2章第8節 家庭の内容には、「日常の食事に関心をもって，調和のよい食事のとり方が分かるようにする。」と示されている。これに関連する次の問いに答えなさい。

(1) 食事の役割を述べ，さらに，食事への関心をもたせるための指導の進め方について述べなさい。

(2) 調和のよい食事のとり方について学習するときに，食品群に分ける指導方法が用いられている。食品群とはどのようなものかを述べなさい。さらに，三つに分ける食品群について，各グループの特徴と対応する栄養素及び食品を述べなさい。

問2 現在，地球温暖化や枯渇する化石資源に関連して，環境に配慮した生活がますます求められている。小学校家庭科の指導内容の範囲で児童に学習させた場合，どのような環境に配慮した生活の工夫が考えられるか。児童の具体的な実践例を五つ挙げなさい。その際，下の枠内の語すべてを少なくとも1回以上使用し，解答中の使用箇所に下線を引きなさい。

ごみの分別	洗剤	室内温度	二酸化炭素
食べ残し	生ごみ	レジ袋	リサイクルマーク
省エネルギー	再使用		